

2日 ボランティア
3月 学んだことは
2014年

備前・高校生体験語る

「まなびフォーラム」が備前市閑谷の県青少年教育センター閑谷学校で開催された。旧閑谷学校世界遺産登録推進委員会が主催し、地元高校生らがボランティアガイドの経験や、東日本大震災被災地での体験などを報告した。

9日のフォーラムでは、高校生と研究者ら計7人が討論。閑谷学校でボランティアを続ける県立閑谷高2年有吉修亮さん(17)は「観光客との交流で多くのことを学んだ」と語り、AMD A高校生会リーダーで県立瀬戸高2年森部葵さん(17)

は「被災地の気持ちを伝えることなど、高校生にもできることがたくさんある」と力説した。

会場には歴史の愛好家ら約110人が訪れ、積極的に発言する高校生らに拍手を送った。